

ご存知ですか？

## 9月9日は救急の日です

「救急の日」は、昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間が「救急医療週間」(今年は9月4日〜10日)と定められています。

城里町には、水戸市消防本部北消防署城里出張所があり、救急隊と消防隊が配置されています。

今回は、救急の日にあわせて城里出張所の救急隊で活躍している全国的にも数少ない女性の救急救命士白田美香さんをご紹介します。



**Q** 救急救命士をめざしたきっかけは？

**A** 祖父が長期にわたり在宅看護を受けていたこともあり、在宅での看護や介護・医療に興味を持ちました。

その中でも、在宅看護を受けて

いる家族が不安に感じる緊急時に駆けつけることができる救急隊員に興味を持ち、救急救命士を目指しました。

**Q** 救急救命士ってどんな仕事ですか？

**A** 救急隊の一隊員です。救急救命士が他の救急隊員と違うところは、国家資格を有し、状況に応じて特定の医療行為を実施できるという点です。

水戸市消防本部では、可能な限り、各救急車に1名以上の救急救命士を配置するようにしています。

**Q** 救急救命士の仕事で大変だと思うことはありますか？

**A** 救急救命士に限らず、日々学び続けていくことだと思います。心肺蘇生法は5年を目安にガイドラインが見直され、そのつど、救急救命士に許される処置も増えています。勉強会や講習会に積極的に参加し、スキルアップを図りたいと思います。

**Q** 救急車が着くまでの間、私たちにできることはありますか？

**A** 状況に応じ、実施していただきたい手当ては異なります。119番通報をしたら、まず、落ち着いて状況を説明してください。電話を受けた通信指令係の職員が口頭で実施していただきたい

手当てを指導しますのでご協力をお願いします。

また、一部地域では救急車の到着までに時間がかかります。もしも、患者の心臓が止まってしまった場合には、適切な心臓マッサージを早く始めることが、患者の生存率に大きく影響してきます。

**Q** これから救急救命士を目指す方にアドバイスをお願いします。

**A** どうしたら救急救命士になれるのだろうと疑問に思う方もいると思います。

一つは、消防署に勤務し、経験

を積んでから半年間学校で学ぶ方法、もう一つは、大学や専門学校で3〜4年間学ぶ方法があり、どちらの方法でも国家資格に合格すれば救急救命士になることができます。

救急救命士になるために学ぶのではなく、救急救命士としてどのように働いていきたいのか具体的な目標を持って学んでいけば、モチベーションも維持でき、理想の就職先も必然的にみえてくると思います。理想の救急救命士となれるよう、お互いに頑張りましょう。

## ～ 水戸市消防本部 城里出張所からのお知らせ ～

### 「救急車を呼んだ時に、消防車が来ることもあるのはなぜですか？」

と問い合わせをいただくことがあります。

城里出張所に配備されている救急車は1台です。救急車を呼んだ時に城里の救急隊が出動していると、水戸市内にある別の救急隊が出動するため、到着までに時間がかかります。

時間のかかる救急隊を待っていると、症状が悪化してしまうことがあるため、心肺停止のような重症傷病者の場合、城里出張所の消防隊が救急隊より先に現場に到着し心臓マッサージを行なう場合があります。

また、救急隊3名では安全に救急活動が行えない場合や、搬送が困難である場合などには、消防隊と連携し、活動しています。



水戸市消防本部 北消防署 城里出張所  
(城里町大字石塚955-5) ☎029-255-7119